

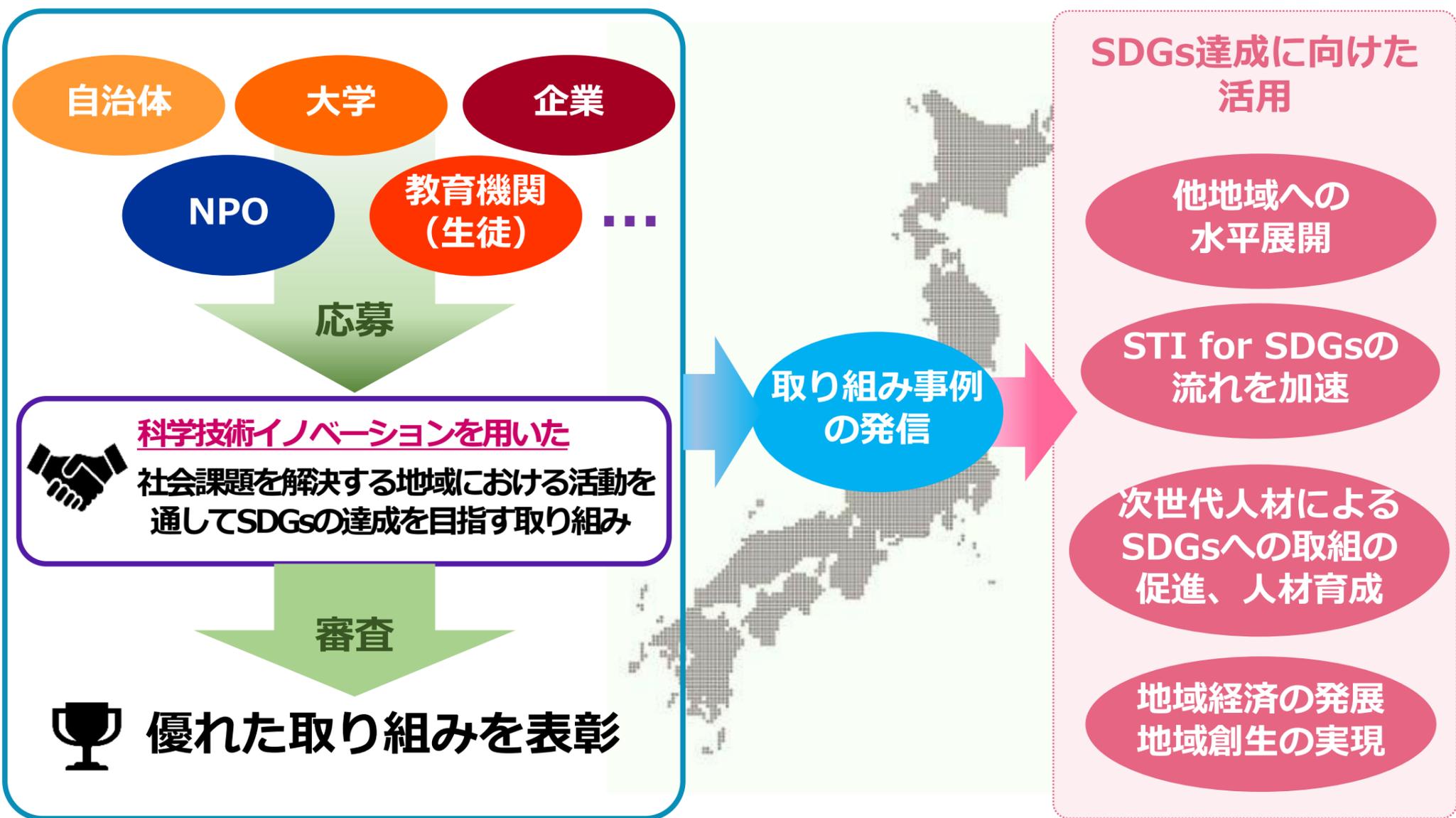


「STI for SDGs」アワード

※STI : Science, Technology and Innovation

～ 「STI for SDGs」アワードとは ～

科学技術イノベーション（STI）を用いて社会課題を解決する
地域における優れた取り組みの表彰と水平展開のために
科学技術振興機構（JST）が創設した表彰制度です



JSTは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

公募期間

2020年 4月24日（金）～7月15日（水）

結果発表

2020年 10月下旬（予定）

表彰

2020年 11月中旬（予定）

※ 文部科学大臣賞 他、複数の賞を予定

※ 次の世代を担う皆様からの応募には“次世代賞”を予定

後援

文部科学省

＊ 2019年度を受賞取り組みは裏面をご覧ください ＊

2020年度公募詳細は下記サイトにてご覧ください

◇アワードについてのお問い合わせ◇

国立研究開発法人科学技術振興機構「科学と社会」推進部

E-mail : sdgs-award@jst.go.jp

URL : <https://www.jst.go.jp/sis/co-creation/sdgs-award/>



文部科学大臣賞

北陸先端科学技術大学院大学、山梨県立大学

染色排水の無害化を切り拓く最先端の草木染め

天然染料の機能を化学染料の水準まで向上。地域共創の枠組みを構築し、友禅やドレスで総天然染料化を実現。



科学技術振興機構理事長賞

みんな電力株式会社

「応援」やブロックチェーンを通じて再生可能エネルギーの生産者と消費者をつなぐ「顔の見える電力」

ブロックチェーンで発電所と消費者をつなぎ、電力の可視化と選択の自由を実現。地域振興にも貢献した。



優秀賞

農業・食品産業技術総合研究機構

農業に起因する温室効果ガスの排出緩和と気候変動適応技術による食糧安定生産への取組

水田からのメタン排出削減技術を確立。高温に適應したイネの品種開発にも成功しブランド化。



アイ・コンポロジー株式会社

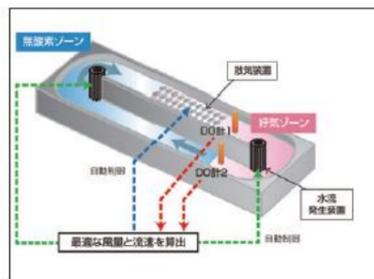
バイオプラスチック複合材の活用によるSDGsの推進

間伐材など中山間地ならではのバイオマスでプラスチック代替材料を製造し、市場展開中。



高知大学、香南市、高知県、前澤工業株式会社、日本下水道事業団

汚水処理の持続性向上に向けた高知家(こうちけ)の挑戦
～産官学による新技術開発と全国への展開～
産官学で汚水処理新技術を開発。コストが削減され地方都市の汚水処理持続性を向上させた。



株式会社スマイリーアース

循環型環境ストレスフリーを実現したタオル生産プロセスの構築で「日本タオル製造発祥の地」の地場産業を未来へ繋ぐ

地場産業のタオル製造における化学薬剤依存により引き起こされた河川汚染をSTIで解決。



次世代賞

熊本県立天草高校 科学部 海水準班

あなたの地域は何cm?～高校生が主導して行う、地球温暖化による海面上昇量を推定する取組み～

堆積物の分析と気温予測値を組み合わせ、未来の海水面を地域別に推定。連携も積極的に展開。



国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

経営企画部
持続可能な社会推進室
Email: sti-for-sdgs@jst.go.jp
https://www.jst.go.jp/sdgs/



「科学と社会」推進部
未来共創運営グループ
Email: sdgs-award@jst.go.jp
https://www.jst.go.jp/sis/co-creation/sdgs-award/

